

罹り蓄類の焼失せしめたる為ノ其詳更ニ入
職志願蓄ヲ差入レタルモ其際除ノ其レ
以前ニ入職せしむルモノナレハ實際ノ勤續
期間ヨリ解雇手當ヲ支給シラレタレ
ト要永交渉中ナルコトハ既報ノ如ク其要
領ヲ得サリシモノアリトテ一旦引取午
後ニ時前訖田村累一以下四名再ヒ工
場ニ来リ工場主ニ會見シ先刻武田
技師ニ為シタルト全一節頃ノ要永交渉
為シ双方相聞答ノ結果工場主ハ大正
七年以前ヨリ入職セリト云フモ其舉
動ハ不明確ナレト一歩ヲ譲リテ一級
ノ見テ相當ナリトスル程度ノ金一封ヲ
總興スハク告ゲタルニ依リ職工側代
表者ハ午後五時退去シ一級職工ニ諸
ヲ得タルニ前記金一封ニ付其額ノ明示
ヲ得タル迄ハ解雇手當ヲ受領ス可キス

ト主張スル者ト何詳迄交渉ヲ續ク
トモ其交渉ハ最早之ヲ打切ルハ
ト獨りハ美勞働費大改造船勞働組合
長後藤藤田正毅ノ注意ニ從ヒ解雇手
當受領ノ上交渉ヲ續クルコトニ決シテ
後大正七年六月以降ハ後同シトシ不取敢
テ金一封ヲ前記金一封ニ付其額ノ明示
大正七年六月以降ハ後同シトシ不取敢
解雇手當(工場規則ニ依ル)ヲ受領セ
リ
而シテ昨一日午前五時上記職工二十人
多ク更ニ工場(是休日)ニ至リ工場主ハ
面會セハト僱命セタルモ工場主ハ外
資先ヨリ帰来セサル為メ其技師
ニ對シテ金一封ヲ明日受領ニ來ルハク
若シ其額少ナカリシ時ハ尙之ニ服セサ